

平成11年度

北海道高等学校教育研究会

会 報

第 71 号

ご あ い さ つ

北海道高等学校教育研究会

会 長 田 村 勸

夏季の諸行事が盛んに行われておりますが、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。さて、各会員の皆様の絶大なご協力と、役員の方々のご尽力を得て平成11年度の活動を開始致しましたことをご報告致します。

去る6月1日、第1回役員会が開かれ、武田泰明会長、沼田光彦副会長がご勇退、鈴木信義副会長、米道知之監事をご栄転され、これに伴う役員を選出がされました。

顧問に武田泰明前会長、副会長に吉毛利正也（札幌琴似工業高）校長、三ツ井孝二（札幌東高）教頭、金巻 彰（札幌東高）教諭、監事に神山 健（札幌新川高）校長、石垣 巧（札幌東商業高）教頭、そして会長に私が就き運営に当たることになりました。また、異動に伴い各地区支部、教科部会からも新しく支部長、部会長が選任されました。新役員へより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ところで、各学校が新入生を迎えいくらか落ち着いたところ、「高校では何かがちがう」というテーマで、新聞に次のような取材記事（部分）が載っておりました。

オリエンテーションで先生がマイクを握った。「はい、ここで一列、並んでえ。椅子を置いてえ。横の列に合わせてえ。」・・・「小学校に戻っちゃった。」と思う生徒。

生徒総会を開くのに、先生が放送する。「1年、廊下に出て下さい。並んで下さい。静かにして下さい。」・・・「全体が体育館に並ぶのに20分かかったが、中学校では無かったことだ。」と気づいた生徒。

この記事は何か気づかせ、考えさせるものがありました。熱心に、丁寧に指導しようとする先生と、それに応じる生徒とのギャップ！常日頃から、中学校と高校間連携の必要性は痛感し、その実践に心しているつもりであります。また、各学校段階における指導の独自性を否定するものでもありません。しかし、その中で変容し育っているまたは成長しようと努力している生徒を、度外視とまでは言わずとも余りにも過小評価してはいないかということです。

各審議会の答申内容を受け、前年度末に告示された新高等学校学習指導要領では『総合的学習の時間』の創設をみました。ゆとりの中で生徒一人一人が在り方、生き方を考えたり、調査活動や体験学習等の時間として『総合的学習の時間』が、小学校の生活科を含め、中学校、高等学校まで一貫して設置されたこの機に、生徒の育ちを慎重に見極めた教育活動を創出することは、私たちに課せられた喫緊の課題でありましょう。

また、6月3日には、新学習指導要領への移行措置について告示がありました。移行に当たっての具体的配慮、留意事項等についてはいまま少し待たなければならないのですが、教科等では、『学校設定教科・科目』の設置、『保健体育』『芸術』『特別活動』等の新内容の取り込み、『総合的学習の時間』の積極的取り組み、家庭、農業、工業、商業、水産学科等での『課題研究』や『看護臨床実習』の履修の取り扱いなど、平成12年度教育課程に係る検討課題は多岐に亘ります。

本会におきましても、新教育課程が学年進行で開始される平成15年度に向けて、新設教科『情報』及び『総合的学習の時間』等の研究協議が各教科部会で早急に開始され深められますよう期待するものです。

前会報でお示ししたとおり、今年度から大会第1日目を午後開催とし、講演を一本とすることに成りました。繰り返しになりますが、諸経費の削減と参加される方々の負担軽減を見込んだものでございます。第2日目は、今までどおり各教科部会（分科会）が行われます。来る第37回大会には多くの方々に参加いただき、教育改革の期に相応しい内容の充実したものとなるようお願いしております。

6月1日の午後2時00分より、ライフォート札幌において、本年度第1回役員会が開かれました。全道から地区支部長と各教科部会長が集まり、平成10年度事業の実施報告・平成11年度事業計画の審議、役員への補充などが行われました。以下、その概要をお知らせします。

(1) 平成10年度 事業報告

ア 会報

- ① 第69号 発行(8月5日)
A4版 6頁
- ② 第70号 発行(平成11年3月9日)
A4版 20頁

イ 研究紀要 第36号 発行(平成11年3月9日)

A4版 200頁

論文 14編

国語1 地歴・公民1 数学1 理科1 芸術1
英語2 家庭1 工業1 商業2 水産1

ウ 第36回北海道高等学校教育研究大会

第1日目 全体集会(平成11年1月12日)
北海道厚生年金会館

第2日目 教科別集会(平成11年1月13日)
北海道経済センター他

大会参加人数(会員2,383人、非会員390人 計 2,773人)

(2) 平成11年度 事業計画案

ア 会報 第71号、第72号 発行

- ① 第71号
規格 A4版 6頁
発行 平成11年7月

- ② 第72号
規格 A4版 20頁
発行 平成12年3月

内容 ・第37回研究大会 内容報告
・地区支部活動状況

イ 研究紀要 第37号発行

規格 A4版 約140頁

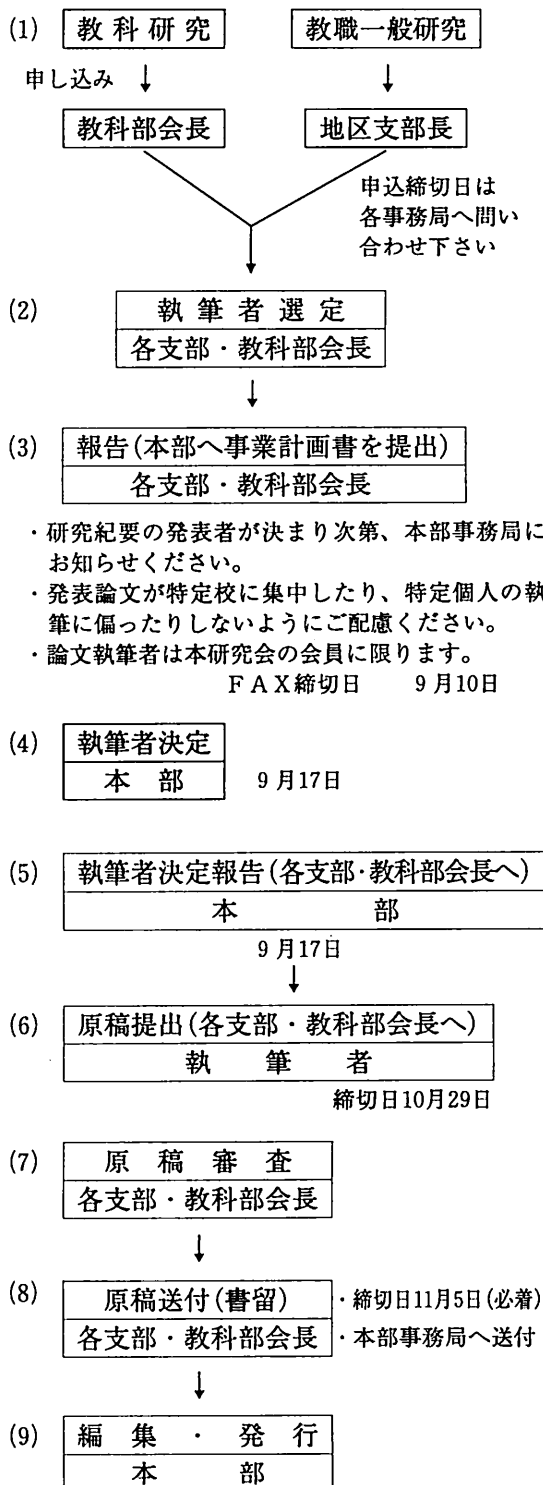
発行 平成12年3月

① 原稿募集の種類

(ア) 教科は、1教科につき 25,000字以内(13件まで)〔横書き 横25文字×1,000行〕

(イ) 教職一般は、1編につき 10,000字以内(2件)〔横書き 横25文字×400行〕

② 掲載までの流れ



③ その他

(ア) 紀要抜刷50部は執筆者にお渡しします。

ウ 第37回北海道高等学校教育研究大会

① 全体集会

期 日 平成12年1月13日(木)
 会 場 北海道厚生年金会館
 研究主題 時代の変化に対応する高等学校教育の創造
 日 程

9:00	10:30	12:00	12:50	13:30	15:30
		準 備	昼 食 (教科打合せ)	開会式	講 演

運 営 大会役員
 講 演 講 師 (未定)
 司会者 桧山支部

② 教科別集会

期 日 平成12年1月14日(金)
 会場・テーマ 各教科部会ごとに決定
 日 程

9:00	12:00	13:00	15:00	15:30
受 付	講演又は 研究討議	昼 食 (休 憩)	講演又は 研究討議	部会・総会

講 師 各教科部会で決定
 会 場

部 会	会 場	研 究 テ ー マ
国 語 部 会	北海道経済センター	「ことばの復権」-21世紀の国語教育を求めて-
地歴・公民部会	北海道札幌新川高等学校	「生徒の主体性を引き出す授業の創造」
数 学 部 会	北区民センター	国際化情報化の時代に「生きる力」を育てる数学教育
理 科 部 会	北海道札幌白石高等学校	これからの理科教育はどうあるべきか
保健・体育部会	北海道建設会館	21世紀の保健体育のあり方
養 護 部 会	北海道大学学術交流会館	養護教諭の専門性と教育活動
芸 術 部 会	手稲区民センター	これからの芸術教育
英 語 部 会	北海道北広島高等学校	国際性を育てる英語教育はどうあるべきか -総合的言語活動の視点から-
家 庭 部 会	札幌市民会館 2F会議室	時代の変化に対応する家庭科教育の創造
農 業 部 会	札幌市民会館 3F会議室	新しい時代に向かっの農業教育の使命の再発見と 推進はいかにあるべきか
工 業 部 会	北海道自治労会館	「時代に即応する工業教育の創造と実践」
商 業 部 会	北海道札幌啓北商業高等学校	今後における商業教育のあり方について
水 産 部 会	北海道小樽水産高等学校	新しい時代における水産教育の今日的課題とその対 応はどうあるべきか

③ 研究大会参加について

- 1) 「大会案内」「参加申込書」を各高等学校等に11月上旬に発送。
- 2) 各高等学校等で参加申込受付を行い、参加者を「大会参加申込書」に整理して記入。
- 3) 各高等学校等は「大会参加申込書」(名簿)と参加料の振込受領書のコピーを高教研本部事務局(札幌旭丘高校)へ12月上旬締切日までに送付。
- 4) 12月上旬に事務局より全体集会参加証(兼)要項引換券、教科別集会参加証を各高等学校等へ送付。

◎参加料 会 員 2,000円
 非会員 3,500円

(3) 北海道高等学校教育研究会役員

[会長] 田村 勸 (札幌旭丘)
 [副会長] 吉毛利 正也 (札幌琴似工)
 三ツ井 孝二 (札幌東)
 金 卷 彰 (札幌東)
 [監事] 神山 健 (札幌新川) 石垣 巧 (札幌東商業)
 [顧問] 磯貝 芳司 尾崎 信夫 小柳 六郎 高島 惇彦
 本間 恒太 染谷 昌志 綾井 健二 武田 泰明

[地区支部長]

[石狩] 小松 翼 (札幌篠路)
 [渡島] 三田 繁治 (函館商業)
 [檜山] 中野 隆義 (熊石)
 [後志] 佐藤 幹雄 (喜茂別)
 [南空知] 倉地 基雄 (南幌)
 [北空知] 村瀬 眞 (赤平)
 [上川] 渡辺 忠男 (旭川南)
 [留萌] 米道 知之 (苫前商業)
 [宗谷] 福井 誠一 (豊富)
 [網走] 上口 昇 (北見柏陽)
 [釧路] 佐々木 重幸 (釧路北陽)
 [根室] 干場 良治 (羅白)
 [十勝] 江良 保宏 (広尾)
 [胆振] 青山 慎一 (伊達)
 [日高] 太田 寿郎 (平取)

[教科部会長]

[国語] 安尻 大輔 (札幌東)
 [地歴・公民] 神山 健 (札幌新川)
 [数学] 池田 邦生 (石狩)
 [理科] 中川 明弘 (札幌月寒)
 [保健・体育] 伊藤 義雄 (札幌北陵)
 [養護] 大東 俊郎 (札幌北)
 [芸術] 長尾 紀之 (札幌平岡)
 [英語] 宮地 良一 (北広島)
 [家庭] 佐藤 忠雄 (札幌南陵)
 [農業] 土合 紘造 (新十津川)
 [工業] 吉毛利 正也 (札幌琴似工)
 [商業] 斉藤 睦夫 (札幌北商)
 [水産] 長尾 英一 (小樽水産)

[事務局]

会長 田村 勸
 事務局長 小野 昭紘
 事務局次長 佐藤 公征 (会議・企画) 鎌田 圀治 (運営・会計)
 矢野 仁 (総務) 三井 貴之 (編集)

	総務部	編集部	全体集会運営一部		全体集会運営二部	
部長	村山 嘉盛	武田 克伸	三輪 礼二郎		野崎 哲夫	
副部長	小野 信幸 佐々木 高至	中野 繁男 浜野 貢	久保田 法順 船本 治		吉田 政弘	
担当	尾崎 正則 西井 雅宏 蒲生 崇之 中井 勝広 井田 圭介	近藤 正博 成田 英行 成田 昌己 成田 志麻子 関山 秀明	(受付) 相澤 壽一 瓜田 純子 宗石 佳道 五十嵐 昌宏 広川 雅之 江口 學一 平山 斌直 石井 直衛 北口 さつき 須貝 則昭 中塚 信義	(来賓) 川口 敏克 長谷 勝則 菊池 義子 (接待) 佐藤 真理子 中村 裕子 新谷 めぐみ 佐藤 由佳 千葉 順世	(会場) (掲示) 奥井 則行 川村 剛一 三浦 裕司 野村 雅博 武田 惠一 大木 秀一 布施 喜明	(放送) 須藤 喜久男 屋敷 健一 (救護) 塚原 英代
	今井 雅美					

(4) 平成11年度 地区支部、教科部会事務局

〔地区支部〕

支部名	事務局校	事務担当者	事務局校所在地		電 話	F A X
石 狩	札幌篠路	大谷 正信	002-8053	札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	771-2013
渡 島	函館商業	羽廣 實	041-0812	函館市昭和町1丁目17-1	0138-41-4248	41-4250
檜 山	熊 石	渡辺 省司	043-0402	熊石町字鮎川103-4	01398-2-3382	2-3382
後 志	喜 茂 別	石井 関夫	044-0201	喜茂別町字喜茂別258	0136-33-2201	33-3433
南空知	南 幌	佐波 宏史	069-0238	南幌町元町3-2-1	011-378-2248	378-2629
北空知	赤 平	伊早坂政宏	079-1121	赤平市北文京町1-2	0125-32-2141	32-2141
上 川	旭 川 南	笠井 孝美	078-8384	旭川市西神楽4線6号1	0166-65-8770	65-8772
留 萌	苫前商業	板宮 克芳	078-3621	苫前町字古丹別273-4	01646-5-3441	5-3441
宗 谷	豊 富	八卷 隆	098-4100	豊富町字サロベツ475	0162-82-1709	82-1194
網 走	北見柏陽	江本 嘉敏	090-8533	北見市柏陽町567	0157-24-5107	24-5163
釧 路	釧路北陽	齋藤 匡隆	085-0814	釧路市緑ヶ岡1-11-8	0154-41-4401	41-0344
根 室	羅 白	久保 信彦	086-1834	羅白町礼文町9-3	01538-7-2481	7-3359
十 勝	広 尾	管野 逸一	089-2624	広尾町並木通東1丁目10番地	01558-2-2198	2-2199
胆 振	伊 達	山田 光雄	052-0011	伊達市竹原町44	0142-23-2525	23-2526
日 高	平 取	山田 英二	055-0107	平取町本町109-2	01457-2-2709	2-2849

〔教科部会〕

教科名	事務局校	事務担当者	事務局校所在地		電 話	F A X
国 語	札幌東	真壁 智誠	003-0809	札幌市白石区菊水9-3	011-811-1919	811-3952
地歴・公民	札幌新川	野村 富之	001-0925	札幌市北区新川5-14-1-1	011-761-6111	761-7911
数 学	石 狩	安藤 秀世	061-3248	石狩市花川東128-31	0133-74-5771	74-8741
理 科	札幌白石	三條 克彦	011-0025	札幌市白石区川北2261	011-872-2071	872-2072
保健・体育	札幌西陵	小林 定義	063-0023	札幌市西区平和3-4-2-1	011-663-7121	633-7122
養 護	札幌北	大村 道子	001-0025	札幌市北区北25西11	011-736-3191	761-3193
芸 術	札幌平岡	岩崎 雅春	004-0874	札幌市清田区平岡4-6-13-1	011-882-8122	882-8142
英 語	北 広 島	中條 伸義	061-1112	北広島市共栄305-3	011-372-2281	372-2281
家 庭	札幌南陵	村木 郁子	061-2292	札幌市南区藤野5-10-478	011-591-2101	591-2101
農 業	新十津川農業	宮崎 康弘	073-1103	樺戸郡新十津川町字中央13番地	0125-76-2621	76-2292
工 業	札幌似工	平間 信一	063-0833	札幌市西区発寒13-11-3	011-661-3251	661-3252
商 業	札幌北商	能登誠之助	005-0841	札幌市南区石山1-2-15	011-591-2021	591-2023
水 産	小樽水産	中谷 秀夫	047-0001	小樽市若竹町9-1	0134-23-0670	23-4553

〔部会長校〕 理 科 (札幌月寒) 保健・体育 (札幌北陵)

北海道高等学校教育研究会
平成10年度 会 員 加 入 状 況

教科 支部	国語	地歴 公民	数学	理科	保体	養護	芸術	英語	家庭	農業	工業	商業	水産	合 計	前年 合計
石 狩	191	244	153	214	147	47	92	217	75	9	37	70	1	1497	1448
渡 島	25	35	28	34	27	7	5	29	7	13	9	20	38	277	276
檜 山	8	11	11	10	8	4	2	11	4	5	4	9		87	94
後 志	18	20	17	16	20	0	9	9	6	25	6	16	38	200	209
南空知	18	25	24	20	12	4	6	24	11	22	15	14	0	195	201
北空知	14	20	14	15	20	6	10	14	7	19	9	23	0	171	186
上 川	48	53	40	38	31	8	16	45	13	43	22	46	0	403	395
留 萌	7	7	8	5	4	0	3	9	3	7	4	9	0	66	60
宗 谷	12	15	12	13	19	3	2	10	4	2	7	14	0	113	109
網 走	34	42	32	23	31	4	16	28	7	14	9	26	0	266	244
釧 路	28	29	28	18	30	1	8	21	8	7	7	10	10	205	191
根 室	4	7	7	8	7	1	5	7	1	9	0	13	0	69	91
十 勝	27	26	33	28	26	5	13	30	12	28	6	15	0	249	228
胆 振	19	36	25	17	18	6	10	26	11	6	23	25	0	222	232
日 高	10	15	12	10	12	2	2	14	5	8	0	0	12	102	87
合 計	463	585	444	469	412	98	199	494	174	217	158	310	99	4,122	
前年合計	446	580	430	470	431	101	193	487	165	201	145	325	78		4,052

会員数

年 度	昭 63	平 元	平 2	平 3	平 4	平 5	平 6	平 7	平 8	平 9	平 10
年度末	5,645	5,586	5,482	5,269	5,142	4,945	4,807	4,777	4,338	4,064	4,167

■会員登録のお願い

本研究会は、昭和38年設立以来、高等学校の各教科等に関する事項を研究し、会員相互の研修と識見の向上に努めている道内最大規模の高等学校研究団体であり、多年に亘る活動と成果を通して本道高等学校教育の充実・振興に大きく寄与しております。

平成11年度においても、高等学校教育の諸問題の解明と進展に寄与するため、15地区支部、13教科部会で調査研究を実施する他、研究大会を開催します。また、研究紀要・会報の発行を行い、全会員に配布します。

是非、本研究会の会員として積極的に研修活動を実践されることを希望しております。会員登録は各地区支部事務局校で、11月20日（金）まで行っております。

※訂正 研究紀要第36号で誤植がありました。P134・第29号5行目古屋先生のお名前を古屋勤と訂正します。尚、第35号においても同様の誤植がありました。謹んで訂正します。

発 行 平 成 11 年 7 月
北海道高等学校教育研究会本部事務局
〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5番18号
北海道札幌旭ヶ丘高等学校内
TEL 011-513-2238
FAX 011-513-2238